

9 ( '73 京都大 )

【難易度】…標準

 $n$  は自然数とし

$$f(x) = 1 + \frac{x^2}{1 \cdot 2} + \frac{x^3}{2 \cdot 3} + \cdots + \frac{x^{n+1}}{n(n+1)}$$

とする. このとき,  $-1 \leq x \leq 1$  において  $1 \leq f(x) < 2$  であることを証明せよ.

【テーマ】: 関数がとり得る値の範囲

方針

何から手をつけていいか悩みますが, まずは  $f(x)$  を  $\Sigma$  を用いて表してみましょう.

解答

【証明】

$$f(x) - 1 = \sum_{k=1}^n \frac{x^{k+1}}{k(k+1)} \text{ より, } -1 \leq x \leq 1 \text{ で}$$

$$0 \leq \sum_{k=1}^n \frac{x^{k+1}}{k(k+1)} < 1$$

が成り立つことを示せばよい. ここで,  $g(x) = \sum_{k=1}^n \frac{x^{k+1}}{k(k+1)}$  とおくと, 一般に  $k$  が 2 以上の偶数のとき,

$$\frac{x^k}{(k-1)k} + \frac{x^{k+1}}{k(k+1)} = \frac{x^k(k+1+(k-1)x)}{(k-1)k(k+1)} = \frac{(1+x)k+(1-x)}{(k-1)k(k+1)} \geq 0$$

より,  $n$  が偶数のとき,

$$g(x) = \left( \frac{x^2}{1 \cdot 2} + \frac{x^3}{2 \cdot 3} \right) + \left( \frac{x^4}{3 \cdot 4} + \frac{x^5}{4 \cdot 5} \right) + \cdots + \left( \frac{x^n}{(n-1)n} + \frac{x^{n+1}}{n(n+1)} \right) \geq 0$$

であり,  $n$  が奇数のとき,

$$g(x) = \left( \frac{x^2}{1 \cdot 2} + \frac{x^3}{2 \cdot 3} \right) + \left( \frac{x^4}{3 \cdot 4} + \frac{x^5}{4 \cdot 5} \right) + \cdots \\ \cdots + \left( \frac{x^{n-1}}{(n-2)(n-1)} + \frac{x^n}{(n-1)n} \right) + \frac{x^{n+1}}{n(n+1)} \geq 0$$

となるので, いずれにしても  $g(x) \geq 0$  である. また,

$$|g(x)| = \left| \sum_{k=1}^n \frac{x^{k+1}}{k(k+1)} \right| \leq \sum_{k=1}^n \frac{|x|^{k+1}}{k(k+1)} \leq \sum_{k=1}^n \frac{1}{k(k+1)} = 1 - \frac{1}{n+1} < 1$$

であるから,  $0 \leq g(x) < 1$  が示された.

(証明終)

解説

関数と数列の融合問題で関数の値を評価する問題です. まず何をすることが問題で, 本解答では  $g(x) = f(x) - 1$  とおくことで,  $0 \leq g(x) < 1$  を示そうとしています.  $k$  が偶数であれば  $k$  次の項と  $k+1$  次の項を加えると必ず 0 以上になることを示し, これを利用して,  $n$  が偶数のときと奇数のときで場合分けを行っています.